

支援プログラム

事業所名	びぼへて福山		作成日	令和7年2月10日
営業時間	(平日) 16時～20時 ※祝日、第4木除く (土日) 9時～12時/13時～16時 ※月4回程度開所		送迎の有無	あり(近隣エリアのみ)
法人理念	<p>困り感を抱えている子どもたち、ご家族の支援の円滑な運営管理を図るとともに、個々に応じた課題・遊び・触れ合いを通して、自律機能を育み将来を見据えたユニバーサルライフ(生きやすい人生)への支援の提供を目的とします。発達に課題をもちながらも、社会において自分らしく「軸」をもち、生活していける「ひと」になれるようサポートしていくことを目指します。</p>			
支援方針	<p>利用児が日常生活における基本的動作を習得し、集団に適応することができるよう、身体・精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な指導、訓練等を行います。「運動・体操」をメインに生活支援(クッキング・DIY・お出かけ)、学習支援(宿題・プログラミング)、グループ活動などを小集団で行うことにより、子どもたちの社会性や能動性を伸ばせるように支援を行います。成功体験や達成感を積み重ね、強みを伸ばして学校、社会に繋がる人間力を育めるようサポートしていきます。</p> <p>また、地域との結び付きを重視し利用児の所在する市町、指定福祉サービス事業者、指定相談事業者、指定障害児支援事業者、保健医療サービスを提供する者との連携に努め、ご家族(きょうだい)の支援を行います。</p>			
プログラム	運動・体操教室	調理・製菓教室	グループ・イベント活動	宿題定着支援・プログラミング
	支援内容			
本人支援	健康 生活	<ul style="list-style-type: none"> 活動や作業の流れを分かりやすく視覚提示と説明により見通しを持ちながら実施、意欲に繋げる。 目標を決めて仲間と協力、工夫、相談しながら達成する。自信を獲得し、自己肯定感を高める。 感染症、熱中症、食中毒などに対する啓蒙活動を分かりやすく紙芝居やクイズで行う。 		
		基礎体力の向上を図りながら生活のリズムを整える	食事に対する意識や興味の幅を広げながら健康意識を高める	長時間のグループへの参加が出来る事で学校、社会に繋げる
	運動 感覚	<ul style="list-style-type: none"> 道具の扱い方のコツを個々の感覚で上手く扱えるように繰り返し練習を行う。 (運動: ボールや遊具/調理製菓: 調理器具/工作製作: 電動工具や文房具/学習: パソコン、タブレット、コンパス、分度器、そろばん など) 体幹強化への取り組みにより、姿勢保持時間を延ばし取り組みやすさの土台作りを行う。 		
		粗大運動、協調運動、器械運動を通して好きな感覚を見つける	食材や調理方法の特徴を五感で感じ、好きな感覚を見つける	交通機関の利用など社会的な場面における移動能力の向上
	認知 行動	<ul style="list-style-type: none"> グループ枠に応じたランドルールを周知する。 タイムスケジュールによる時間の認知形成ならびに天気、気温、日付の把握と確認による感覚や数の認知形成をうながす。 季節の変化への興味などの感性を形成する為の活動や作業、外出行動を実施する。 身近なものに触れ、その仕組みや性質に興味を持ち正しく取り扱う。 少人数グループでの学習や活動、作業における適切な行動形成や認知の偏りへの配慮をおこなう。 		
	言語 コミュニ ケーション	<ul style="list-style-type: none"> 相手の立場に合わせた言葉遣いや場に応じた声の大きさ、実際の生活場面で状況に応じたコミュニケーションを学ぶことが出来るような指導をおこなう。 話し言葉を補うために指差し、身振り手振り、絵カードやメモ、タブレットなどの機器を使用。実体験、写真や絵と言葉を結び付けて理解する。 小集団活動で相手の話を受けてやり取りをする、活動や作業を通して適切な言葉を繰り返し使用する。 個々のアセスメントを詳細に行い聞く、答える、話す、説明する事を段階に合わせて支援する。 		
人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 社会ルール・公共マナーを学ぶ場を定期的に提供する。 人との関係を意識し、適切な距離感を学ぶ。 様々な状況を想定したグループを設定し人の気持ちに配慮した行動や言動の調整が出来るように支援する。 活動にスタッフが参加し大人の振る舞いを見聞かして学ぶ。 			
家族支援	<p>保護者の方と意見交換、情報共有を行い家族で困っている事に焦点をあて客観的に整理し支援の方針、方向性をお伝えし実践していただきながら、本児との向き合い方、気になってい る事などを共有し関係性の構築の習得に繋がります。(保護者会、個人面談、個別支援計画更新時の面談、活動後に様子等をお伝えし共有)</p>			
移行支援	<p>学校や事業所、相談支援事業所、関係機関等と情報共有を行い、巣立ちを見据えた助言が出来るようにしています。(放課後等デイサービス説明会、連携会議)</p>			
地域支援・地域連携	<p>各関係機関から得られた情報を共有し、日常的な生活や支援に活用するための具体策の提案や助言を行います。</p>			
職員の実の向上に関する取組	<p>月に2回の頻度でグループ内勉強会を実施。OJT月に1回実施、OJT発表会実施。ミーティング月に2回実施。外部講演会や各種勉強会、研修参加。</p>			
主な行事等	<p>グループ内行事: 運動会、餅つき、お祭り、キャンプ、スポフェス、保護者会など。</p> <p>事業所内行事: お出かけ、カード・ボードゲーム、季節に応じたクッキング・そうめん流し、スポーツイベントなど。</p> <p>その他の行事: 避難訓練、防犯訓練、消火訓練、救命講習訓練、安否確認システム訓練(BCP)</p>			